

視聴覚センター広報紙

発行 島根県西部視聴覚障害者情報センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町1826-1 いわみーる2階

電話 0855-24-9334 FAX 0855-24-9335

Eメール bd\_seibu@bd-iwami.org

ホームページ http://www.bd-iwami.org

Facebook @seibusichoukaku

# かわらばん

## 防災について

島根県西部視聴覚障害者情報センター わ だたかし 和田尚

今年<sup>ことし</sup>は災害<sup>さいがい</sup>の多い年<sup>おおとし</sup>です。全国各地<sup>ぜんこくかくち</sup>で思わぬ<sup>おも</sup>災害<sup>お</sup>が起きています。被災<sup>ひさい</sup>された方々<sup>かたがた</sup>に心<sup>こころ</sup>からお見舞<sup>みま</sup>い申し上げます。

各<sup>かく</sup>災害<sup>しょう</sup>では障がい者<sup>しゃ</sup>の方はさぞ<sup>こんなん</sup>困難<sup>し</sup>を強い<sup>おも</sup>られたこと<sup>ひなんじよ</sup>と思います。災害<sup>お</sup>ニュースでは避難所<sup>ひなんじよ</sup>やその地域<sup>ちいき</sup>の方々の情報<sup>かたがた</sup>は出てきますが、障がいのある方<sup>ひなん</sup>の避難<sup>ようす</sup>の様子<sup>ようす</sup>などは、ニュースで知らせることはあまりありません。被災者<sup>ひさいしゃ</sup>が多ければ多いほど、避難所<sup>れんらくじこう</sup>での連絡事項<sup>しやう</sup>やトイレの使用<sup>しやう</sup>など、障がい者への配慮<sup>はいりよ</sup>ができてい<sup>き</sup>るのか<sup>き</sup>になります。

特に視聴覚障がい者<sup>とくしちやうかく</sup>の方々は、周り<sup>まわ</sup>から見ると一見<sup>み</sup>して障がい者<sup>み</sup>とは見られず普通<sup>いっけん</sup>の人と同じ扱い<sup>ふつう</sup>になる場合<sup>おな</sup>もあるのではないかと<sup>あつか</sup>思います。避難所<sup>ふつう</sup>での障がいのある方<sup>おな</sup>への一定<sup>あつか</sup>の配慮<sup>あつか</sup>を、行政<sup>あつか</sup>で定めておく必要<sup>あつか</sup>もあるのではないかと<sup>あつか</sup>思っています。

これだけあちらこちらで災害<sup>ちいき</sup>が起こるとい<sup>じやうきやう</sup>うことは、災害<sup>ちいき</sup>はどこ<sup>じやうきやう</sup>の地域<sup>じやうきやう</sup>で起こってもおかしくない状況<sup>じやうきやう</sup>です。今一度<sup>いまいちど</sup>、家族<sup>かぞく</sup>で、火災<sup>かさい</sup>、地震<sup>じしん</sup>、水害<sup>すいがいとう</sup>等の初期対応<sup>しよきたいおう</sup>をどうすればいいか、そして自分<sup>じぶん</sup>はどうすればいいかシミュレーション<sup>たいせつ</sup>しておくことも大切<sup>たいせつ</sup>です。

例えば、避難所<sup>たど</sup>に行く際<sup>い</sup>に履<sup>さい</sup>いて出<sup>は</sup>るものを準備<sup>じゆんび</sup>しておく。水害<sup>ながぐつ</sup>の場合は、長靴<sup>みず</sup>に水<sup>みず</sup>が入<sup>な</sup>るくらいなら安全靴<sup>あんぜんぐつ</sup>（防災用<sup>ぼうさいよう</sup>）などにする。ただし、水位<sup>すい</sup>が膝上<sup>ひざうへいじやう</sup>以上<sup>いじやう</sup>になったら外<sup>そと</sup>に出<sup>で</sup>ない（特に高年齢者<sup>とくこうれいしゃ</sup>・障がい者<sup>かくにん</sup>）。地震<sup>ちいき</sup>ならヘルメット<sup>も</sup>と安全靴<sup>だ</sup>。持ち出すものはコンパクト<sup>お</sup>にまとめて、置く場所<sup>お</sup>を日ごろから確認<sup>ひ</sup>をしておきましょう（靴<sup>かか</sup>も同じ）。両手<sup>りやうて</sup>に物<sup>もの</sup>は持たない。防災情報<sup>ぼうさいじやうほう</sup>を入手<sup>にゆうしゆ</sup>し、早め<sup>はや</sup>の避難<sup>はな</sup>を心がけてください。特に一人暮らし<sup>ひとりぐ</sup>の方は、早め<sup>しゆうしゆう</sup>の情報収集<sup>ひご</sup>のためにも、日頃<sup>しゆうい</sup>から周囲<sup>つ</sup>の方とのお付き合い<sup>あ</sup>も大切<sup>たいせつ</sup>だと思<sup>たいせつ</sup>います。

センターとしても、避難時<sup>しなもの</sup>に視聴覚障がい者<sup>しなもの</sup>の方々が利用<sup>しなもの</sup>しやすい品物<sup>しなもの</sup>を日ごろからチェック<sup>しなもの</sup>して利用者<sup>しなもの</sup>の方へ紹介<sup>しなもの</sup>していきたいと思<sup>しなもの</sup>っています。

今後<sup>こんご</sup>、今年<sup>ことし</sup>のような災害<sup>ことし</sup>が続<sup>つづ</sup>かない令和<sup>れいわ</sup>の時代<sup>じだい</sup>になることを願<sup>ねが</sup>っています。

## ～第10回「いのち・愛・人権」展が開催されます～

12月3日（火）から8日間<sup>ようかかん</sup>、益田市人権センター<sup>ますだしじんけん</sup>および益田市総合福祉センター<sup>そうごうふくし</sup>にて、『いのち・愛・人権』展<sup>ねん</sup>が、開催<sup>かい</sup>されます。これは3年<sup>ねん</sup>に1回<sup>かい</sup>開催<sup>かい</sup>される催<sup>もよお</sup>して、今年<sup>ことし</sup>で10回目<sup>さまたま</sup>になります。様々な人権<sup>じんけん</sup>課題<sup>かだい</sup>に関する展示<sup>かん</sup>等<sup>てん</sup>が行<sup>おこな</sup>われます。

当センター<sup>とう</sup>も、益田市視覚障害者福祉協会<sup>しかくしやうがいしやふくしきやうかい</sup>からの依頼<sup>いらい</sup>を受け、ご協力<sup>きやうりやく</sup>させていただき<sup>よてい</sup>予定です。

多く<sup>おお</sup>の方<sup>ら</sup>のご来場<sup>らいじやう</sup>をおまち<sup>ら</sup>しております。

期間<sup>きかん</sup>：12月3日（火）～10日（火） 時間<sup>じかん</sup>：午前9時～午後7時

場所<sup>ばしよ</sup>：益田市人権センター・益田市総合福祉センター（益田市須子町<sup>すこちやう</sup>）

## ボランティア研修会を開催しました

去る10月19日(土)に外部講師をお招きして、ボランティア研修会を開催しました。講師は、視覚障がい者でフリーアナウンサーの安田知博さん。利用者として、また音訳の指導者としての経験などを元にお話しいただきました。安田さんの楽しく気さくな語り口調に、皆さんも引き込まれている様子でした。また、午前の部の最後には、尺八の演奏もご披露いただきました。参加された方からは「刺激になった」「やる気が出た」など、うれしい感想もいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



開会のあいさつ(和田所長)



午前の部 全体研修会の様子



午前の部 最後に披露された講師による  
尺八の演奏



午後の部 音訳研修会の様子

### ～ボランティアの方へ研修会の音源を貸出します!～

研修会に参加できなかった方、もう一度聞きたい方に研修会を録音したものを貸出します。  
午前の部(2時間・CD2枚)と午後の部(2時間・CD2枚)、それぞれご希望をお知らせください。

希望者が多数の場合は、順番となりますのでご了承ください。

また、郵送での貸出しをご希望の方は、返却時のみ郵送料をご負担ください。

申込先→電話 0855-24-9334 メール bd\_seibu@bd-iwami.org

## ばん はじ 110番アプリシステムが始まりました

スマートフォンから110番通報をする際、聴覚障がいや言語障がいで音声による通報が難しい方のために、「110番アプリ」ができました。スマートフォンに「110番アプリ」をダウンロードし、事前に登録すると文字による通報ができるようになりました。チャット機能により、文字で警察官とやり取りできるほか、カメラ機能を使って写真を送信することもできます。

下記の日程で、説明会も行いますのでご希望の方はお申し込みください。

- (聴覚)セミナー&交流会 11月17日(日) 13時~15時 いわみーる  
申込先 島根県西部視聴覚障害者情報センター FAX 0855-24-9335 電話 0855-24-9334
- IT特別講座 2020年1月19日(日) 午後 いきいきプラザ島根(松江市)  
申込先 島根県聴覚障害者情報センター FAX0852-32-5961 電話 0852-32-5960

## つか 使ってみました!

### て へん ~手のひらキャベツピーラー・手のひらコンパクトピーラー編~

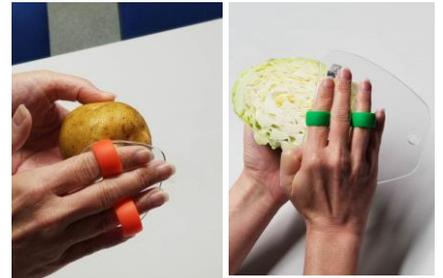
新しい機器や便利グッズを職員が使ってみた感想をご紹介しますこのコーナー。第2弾です!

今回試したのは、『手のひらキャベツピーラー』と『手のひらコンパクトピーラー』(貝印株式会社)

※参考価格1000円程度

それぞれ、フック、本体、刃の部分の3つの部品で構成されています。

- フック→指を入れる部分で、360度回転します。
- 本体→透明なプラスチックでできています。
- 刃の部分→本体の表側にフック、裏側に刃の部分がついています。



フックが回転するので、刃の向きを変えることができ、上下左右に切ることができます。

キャベツピーラーの方が、本体、刃の部分がそれぞれ大きめに作られています。

~使ってみた感想~

『手のひらキャベツピーラー』

- ・自分の使いやすい方向で使える事が良かった。
- ・試してみたのは、柔らかいキャベツだったので、力の加減が難しく長さが短いのができなかった。
- ・大根の薄切りはやってないが、もしかすると上手くできるかもしれない。

『手のひらコンパクトピーラー』

- ・縦方向でも、横方向でも、普通のピーラーと同じように使えた。
- ・人参のように長いものは、横向きを使うほうがやりやすいように感じた。
- ・大根の面取りにも使ってみたら、とても使いやすかった。
- ・通常の柄がついたピーラーには、じゃがいもの芽が取れる小さなでっぱりが付いているものが多いですが、このピーラーには付いていなかったため、残念な気がした。

以上、職員による感想でした!気になる方は、センターまでお問合せください。お試しください!

# かんせいとしょ せいさくちゆう としよ 完成図書&製作中の図書

2019年7月~2019年9月

2019年7月から2019年9月までの間に完成した図書と現在製作中の図書の一部をご紹介します。  
※利用者の皆様方には、期間中の全ての新刊案内をお送りしていますのでご利用ください。

## <点字図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たんぽぽ団地のひみつ 重松清</li> <li>・新火盗改鬼与力2 隠し剣 鳥羽亮</li> <li>・転生したらスライムだった件1 伏瀬</li> <li>・はやぶさ与力飛翔剣 藤村与一郎</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・“文学少女”見習いの、初恋 野村美月</li> <li>・ちょうかい 未犯調査室 シリーズ 仁木秀之</li> <li>・月踊り 影聞き浮世雲 坂岡真</li> </ul>
---	---

## <デージー図書・カセットテープ図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キンモクセイ 今野敏</li> <li>・いも殿さま 土橋章宏</li> <li>・方言で楽しむイソップ物語 安野光雅</li> <li>・本と鍵の季節 米澤穂信</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競歩王 額賀濤</li> <li>・廉太郎ノオト 谷津矢車</li> <li>・発達障害の人が働くときに知っておきたい10の基本 宮尾益知</li> </ul>
---	---

## <テキストデージー図書>

<p><b>完成図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノーサイド・ゲーム 池井戸潤</li> <li>・わるじい秘剣帖10 またあうよ 風野真知雄</li> <li>・引き抜き屋1 零井脩介</li> <li>・カフェ、はじめます 岸本葉子</li> </ul>	<p><b>製作中の図書</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶声 下村敦史</li> <li>・引き抜き屋2 零井脩介</li> <li>・ジャニーズは努力が9割 霜田明寛</li> </ul>
---	--

## ~デージー編集ボランティア養成講座 受講生募集~

**募集中!**

音訳された図書(音声)をパソコンで編集し、デージー図書を製作するボランティアです。

日時 2019年11月22日~12月20日(金曜日・全5回) 13時30分~15時30分

場所 いわみーる 4階 視聴覚研修室 ※当日参加可能です。お気軽にどうぞ!

## 2019年度の主な行事予定 ※各催しの詳細は、センターまでお問い合わせください

- (聴覚)セミナー&交流会(いわみーる) 11月17日(日)
- (視覚)利用者とボランティアのつどい(いわみーる) 2020年3月1日(日) 予定
- 点訳勉強会(いわみーる 視聴覚研修室) 偶数月第1土曜日 13時30分~
- 点訳・音訳奉仕員養成講習会(いわみーる) 2019年5月9日(木)~
- (益田市民学習センター) 2019年5月8日(水)~
- かわらばん発行 4月・7月・10月・1月